

十勝よ、アグリ・バイオで戦え。

文部科学省 イノベーションシステム整備事業
地域イノベーション戦略支援プログラム(都市エリア型)



とがちABCフォーラム2013

食の機能性・安全性に関する高度な技術開発とその事業化

日本の食料基地・十勝では、地域の産・学・官が互いに連携しながら、農畜産物と科学技術を融合させ、「とがち元気食」をキーワードに地域独自のアグリ・バイオクラスター形成に向け、「とがちABCプロジェクト」を進めています。

今回のフォーラムでは、事業開始から4年間で得られた研究成果や、最終年度である平成25年度の事業構想について発表します。基調講演・特別講演には、本事業が研究開発を進めている農産物の機能性や事業化・商品化について、豊富な知見と実績のある専門家を招き、それぞれの視点から「食」、「農」、「ビジネス」に関わるとご講演をさせていただきます。

また、十勝と同じように「食」に関してクラスター形成を推進している、札幌地域や函館地域の研究概要や成果などを紹介するポスターセッションも併せて行います。

プログラム	
13:00~	受付開始
13:30~	開会 ●開会の辞 国立大学法人帯広畜産大学 学長 長澤 秀行 ●来賓挨拶 文部科学省 科学技術・学術政策局次長 田中 正朗氏
13:40~	【基調講演】 「北方系作物の機能性解明とアグリ・フーズビジネス戦略」 東海大学 名誉教授 (NPO法人グリーンテックバンク参事) 西村 弘行氏 1969年名古屋大学大学院農学研究科 修士課程修了後、北海道大学農学部 助手、米国カリフォルニア大学バークレー校 博士研究員、北海道大学農学部 助教授を経て、1988年北海道東海大学工学部 教授、北海道東海大学学長、東海大学 副学長に就任となり、現在、東海大学 名誉教授。長年、北海道地域のアグリビジネス戦略と産学官連携に携わり、NPO法人グリーンテックバンク 北方系機能性植物研究会 名誉会長、全道産学官ネットワーク推進協議会 座長、北海道科学技術審議会 副会長、北海道大学創成科学研究機構(医科系、理系、文系20研究センター) 評価委員会 委員長などに活躍し、研究成果の社会還元を目的に、これまで4つの大学発ベンチャー企業の起業を達成した。著書として「北の健康野菜・行者ニンニクの薬効とその秘密」(北海道新聞社)その他多数ある。
14:10~	【特別講演】 「岐阜中津川ちこり村におけるちこり関連事業の取り組みについて」 株式会社サラダコスモ 研究開発課 リーダー 中田 光彦氏 1985年~1993年 / 株式会社リクルート入社。人材開発部門で新卒・中途採用担当、採用メディアの大手企業営業などを担当。 1993年~2008年 / オリザ油化株式会社 工場長、ISO管理責任者、医薬品製造管理責任者など兼務。生産技術開発セクションで、健康食品素材の受託加工の営業と技術開発に注力した。植物原料からのエキス抽出・分離・濃縮・素材化・サプリメント化を数多く経験した。 2009年 1月~現在 / 株式会社サラダコスモ 関連会社の中津川サラダ農園の工場長の後、本社にてちこり村のちこり茶などの商品を中心とした商品開発・外販営業を担当し、現在、研究開発課リーダーとして全社の商品開発部門の中心的役割を担う。

開催日 平成25年 **5/30** 木

時間 13:30~17:20
●ポスターセッション / 13:00~ ●交流会 / 17:30~19:00

場所 ホテル日航ノースランド帯広 2F ノースランドホール

定員 180名 **参加料** 無料 (交流会 3,000円)

14:40~	休憩	
15:10~	とがちABCプロジェクトとは 事業総括 / 国立大学法人帯広畜産大学 特任教授 伊藤 繁	
15:25~	【平成24年度 研究成果報告】 チコリ・イヌリンから展開するアグリ・バイオクラスターの形成 独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター畑作研究領域 主任研究員 横田 聡 国立大学法人帯広畜産大学 食品科学研究部門 助教 韓 圭鎬 公益財団法人とがち財団 研究開発課 課長 葛西 大介	
16:15~	食品安全を担う新規検査法の開発 国立大学法人岐阜大学 医学系研究科再生医科学専攻 再生分子統御学講座 教授 江崎 孝行 国立大学法人帯広畜産大学 動物・食品衛生研究センター 准教授 川本 恵子	
17:05~	平成24年度の成果報告 研究統括 / 公益財団法人とがち財団 事業部 部長 大庭 潔	
17:15~	閉会の辞 北海道総合政策部科学IT振興局長 木場 保洋	

お申し込み・お問い合わせ

公益財団法人とがち財団 / 十勝圏地域食品加工技術センター

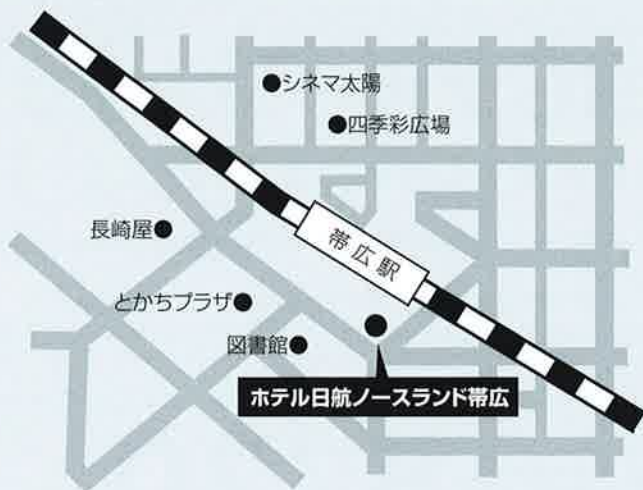
TEL / 0155-37-8383 E-mail / cityarea@food-tokachi.jp 担当: ABCプロジェクト事務局 中野 智・梅沢・納

主催: 公益財団法人とがち財団、国立大学法人帯広畜産大学、北海道、帯広市

後援: 経済産業省北海道経済産業局、十勝町村会、帯広商工会議所、十勝農業協同組合連合会、スクラム十勝、十勝毎日新聞社、北海道新聞帯広支社、NHK帯広放送局

*スクラム十勝~十勝管内の試験研究機関が連携して研究を推進する包括的な枠組(構成機関: 国立大学法人帯広畜産大学、独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構北海道農業研究センター、地方独立行政法人北海道総合研究機構畜産試験場、十勝農業試験場、公益財団法人とがち財団、独立行政法人家畜改良センター十勝牧場)

会場案内図



ホテル日航ノースランド帯広

〒080-0012 北海道帯広市西2条南13丁目1番地
TEL:0155-24-1234(代表)
FAX:0155-28-3553

- 徒歩/JR帯広駅南口より徒歩1分
- JRご利用の場合
札幌から:最速2時間14分~
釧路から:最速1時間24分~
- 飛行機の場合
帯広空港から:お車で約40分
空港直行バスがホテル前より発着しております。
- お車をご利用の場合 ※駐車場あり
札幌から:約3時間30分
釧路から:約2時間

同時開催 ポスターセッション ■13:00~ ■会場/2Fフィオーレ

札幌地域では、健康科学・医療融合拠点の形成を目指して「さっぽろヘルスイノベーション'Smart-H」、函館地域では、豊かな海を中心にして地域全体が盛りあがる世界レベルの「函館マリンバイオクラスター(UMI)」を目指して、様々な研究開発・事業化などを行っています。
また、株式会社サラダコスモが運営している「ちこり村」より、展示や試食のご提供があります。
十勝を含め、さまざまな取り組みをご紹介しますので、ぜひ情報交換の場としてご利用ください。

本フォーラムは「知財経営マネジメントを活用した中小企業競争力強化モデル事業」としても開催いたします。
会場には知財経営マネジメントに関する無料相談ブースを設けますので、どうぞご活用ください。

交流会

同会場にて交流会も
ございます。
どうぞご参加ください。

■17:30~19:00
■会費/3,000円

FAXにてお申し込みの際は切らずにこのままお使いください。

文部科学省 イノベーションシステム整備事業 地域イノベーション戦略支援プログラム(都市エリア型)

とかちABCフォーラム2013 参加申込用紙

お申込先

下記に必要事項を記入の上、平成25年5月23日(木)までにFAXまたはE-mailでお申し込みください。
E-mailの場合、件名は「フォーラム申込」でお願いいたします。

FAX/0155-37-8388 E-mail/cityarea@food-tokachi.jp

企業(団体名)

所在地

TEL

FAX

E-mail

所属部署・役職	氏名	フォーラム	交流会
		出・欠	出・欠
		出・欠	出・欠
		出・欠	出・欠

※交流会にご参加の場合、当日受付にて参加費(3,000円)を頂戴いたします。※ご記入いただいた個人情報は、当フォーラム申し込み以外の目的には使用しません。